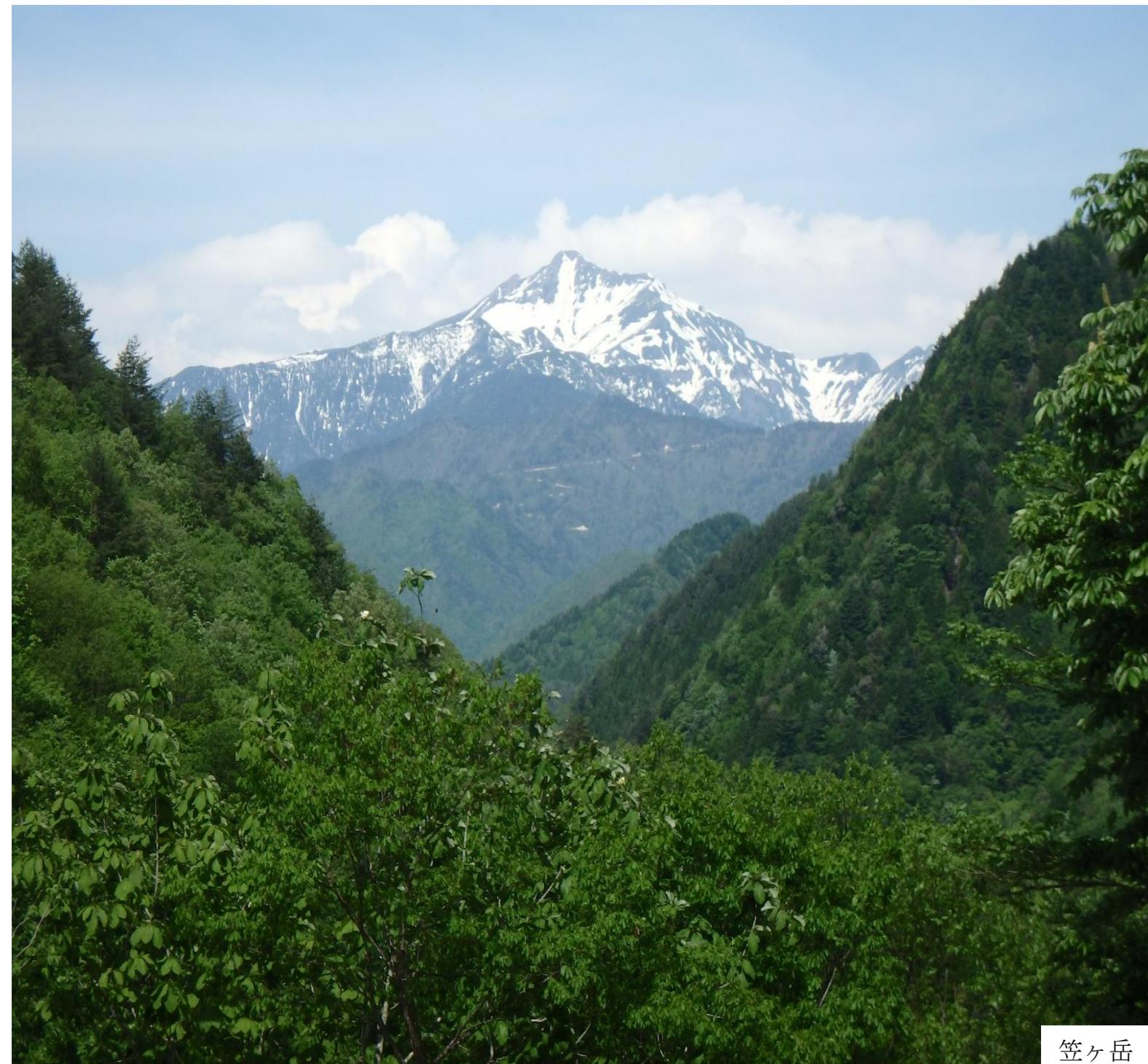


令和6年度 本郷森林事務所 部内概要

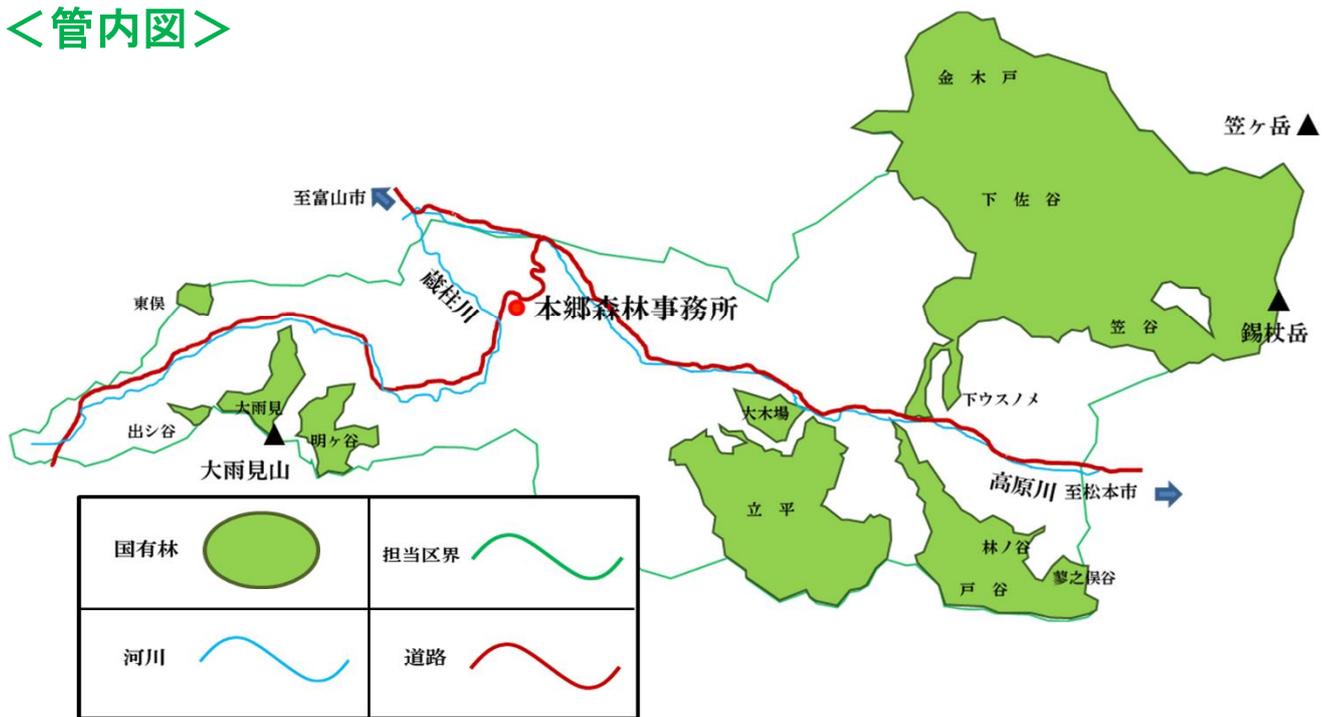


笠ヶ岳



林野庁 中部森林管理局
飛騨森林管理署 本郷森林事務所
(※事務取扱 神岡森林事務所)

<管内図>



<地理>

本郷森林事務所は岐阜県北東部に位置し、高山市上宝町全域及び奥飛騨温泉郷内の一部の国有林のを管轄しています。

宮・庄川森林計画区に属しており、東部で栃尾森林事務所(高山市奥飛騨温泉郷)南部で町方森林事務所(高山市丹生川町)そして、西部・北部で神岡森林事務所(飛騨市神岡町)部内と接しています。

北アルプスを水源とする高原川を中心に、北側には笠谷・下佐谷国有林等、南側には戸谷・立平国有林等があります。部内標高は海拔600~2,700mと高低差が大きく、急峻な箇所が多いのが特徴です。また、管内の双六川と高原川の合流付近には河岸段丘が広がっています。

地質は花崗岩を主として、石英斑岩・石英安山岩等が見られます。また、蔵柱川流域の国有林では安山岩・大雨見流紋岩などが見られます。

気候は他の飛騨地方の一带と同様に内陸性のため、年間降水量は2,000mmと少なく、一日の寒暖の差が大きくなっています。また、地形が複雑であるため、風は全般的に弱くなっています。

年平均気温は約11.9度℃と低い地域で、年間平均降雪量は565cmと県下でも有数の豪雪地帯です(観測地点は神岡：気象庁2012年~2021年データによる)

<林況>

部内は国有林の標高差が2,600mにも及ぶため、多種多様な植生を観察することができます。

標高の低い地域ではブナ、ナラ、トチ等の広葉樹が大部分を占め、1,000m~1,600mにおいては沢筋にトチノキ、サワグルミ、ブナ等の広葉樹、尾根筋にはコメツガ、ネズコ、ヒメコマツ等となり針葉樹の混交歩合も著しく増加します。標高1,600m以上になるとアオモリトドマツ、シラベ、トウヒ等が見られ亜高山帯となり、広葉樹はカンバ類、ブナ類が一部見られる程度でほか針葉樹林を形成しています。いずれも伸長成長が低下し2,000m以上では形質不良となっています。2,400mに達すると高木がほとんどないハイマツ地帯となり、広葉樹は一部にはダケカンバやナナカマドなどが見受けられる程度となります。2,800m以上では樹木は生育できない高山帯となり、クロユリやコマクサなどのお花畑が見られる場所もあります。

人工林は、古くは明治39(1908)年から新しいものは平成13年(2001)年まで100年近くにわたりスギ、ヒノキ、カラマツ等が植栽され、国有林の36%にあたる2473.22 haを占め、齢級は60年生前後の人工林が多いため、将来的には主伐も実施することが見込まれます。

<国有林の機能類型>

林野庁は主な目的に応じて国有林を5種類の機能類型に分類しており、本郷森林事務所部内にはそのうち3種類の機能類型が存在しています。

保安林と国有林の機能類型の最大の違いは、保安林が国民の安心・安全な生活を守ることを念頭に置いているのに対して、機能類型は森林の持つ機能を最大限に発揮するためにどのように管理していけばよいのかを念頭に置いているという点です。

区分	管理経営の考え方	面積割合
山地災害防止タイプ	根や表土の保全、下層植生の発達した森林の維持	51.0%
自然維持タイプ	良好な自然環境を保持する森林、希少な生物の生育・生息に適した森林の維持	5.7%
水源涵養タイプ	人工林の間伐や伐期の長期化、広葉樹の導入による育成複層林への誘導等を推進し、森林資源の有効活用にも配慮	43.3%

<国有林別面積>

国有林名	林地面積 (ha)			保安林面積 (ha) ※林地以外も含む	
	人工林	天然林	計	水源かん養	土砂流出
金木戸	89.10	282.70	371.80	371.80	
下佐谷	637.78	1,482.60	2,120.38	2,132.64	
下ウスノメ	40.32	45.43	85.75	70.50	16.39
笠谷		1,510.60	1,510.60	1,938.67	
蓼ノ俣谷	4.99	57.00	61.99	61.99	
林ノ谷	18.07	36.17	54.24	56.02	
戸谷	398.30	194.49	592.79	595.74	
立平	885.28	303.82	1,189.10	1,192.88	
大木場	80.19	23.34	103.53	103.53	
明ヶ谷	168.54	20.83	189.37		189.37
大雨見	138.06	33.08	171.14	171.14	
出シ谷	22.61		22.61		22.61
東俣	45.76		45.76		45.76
計	2,529.00	3,990.09	6,519.09	6,694.91	274.13

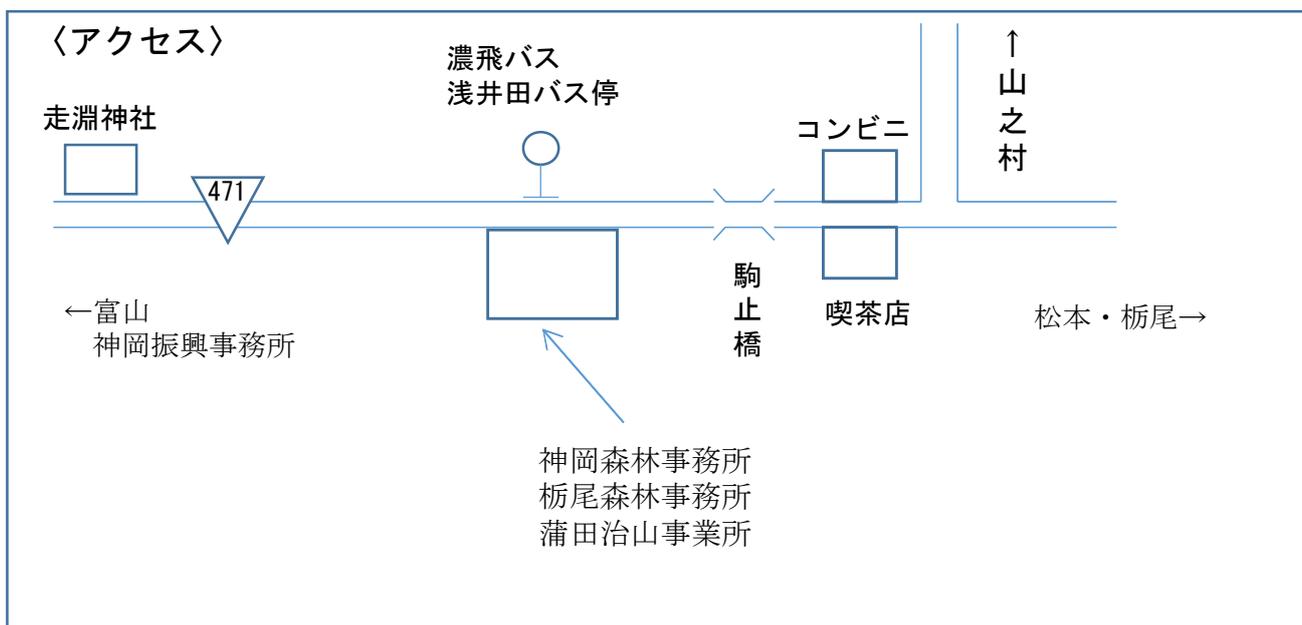
<令和6年度事業予定>

境界管理 境界巡視ほか

林道改良工事

二ホンジカ対策 センサーカメラによる生息状況調査

注) 事業については、令和6年3月段階の予定であり、変更もあります。



林野庁 中部森林管理局 飛騨森林管理署 本郷森林事務所

〒:506-1133 岐阜県飛騨市神岡町数河827-2

TEL:0578-82-0046